

11月11日(金)仲サマリー／【RISTEX】メディア説明会

# 司法面接

## —事実調査のための面接—

仲真紀子 (理化学研究所理事, 立命館大学教授, 北海道大学名誉教授)

<http://forensic-interviews.jp/>

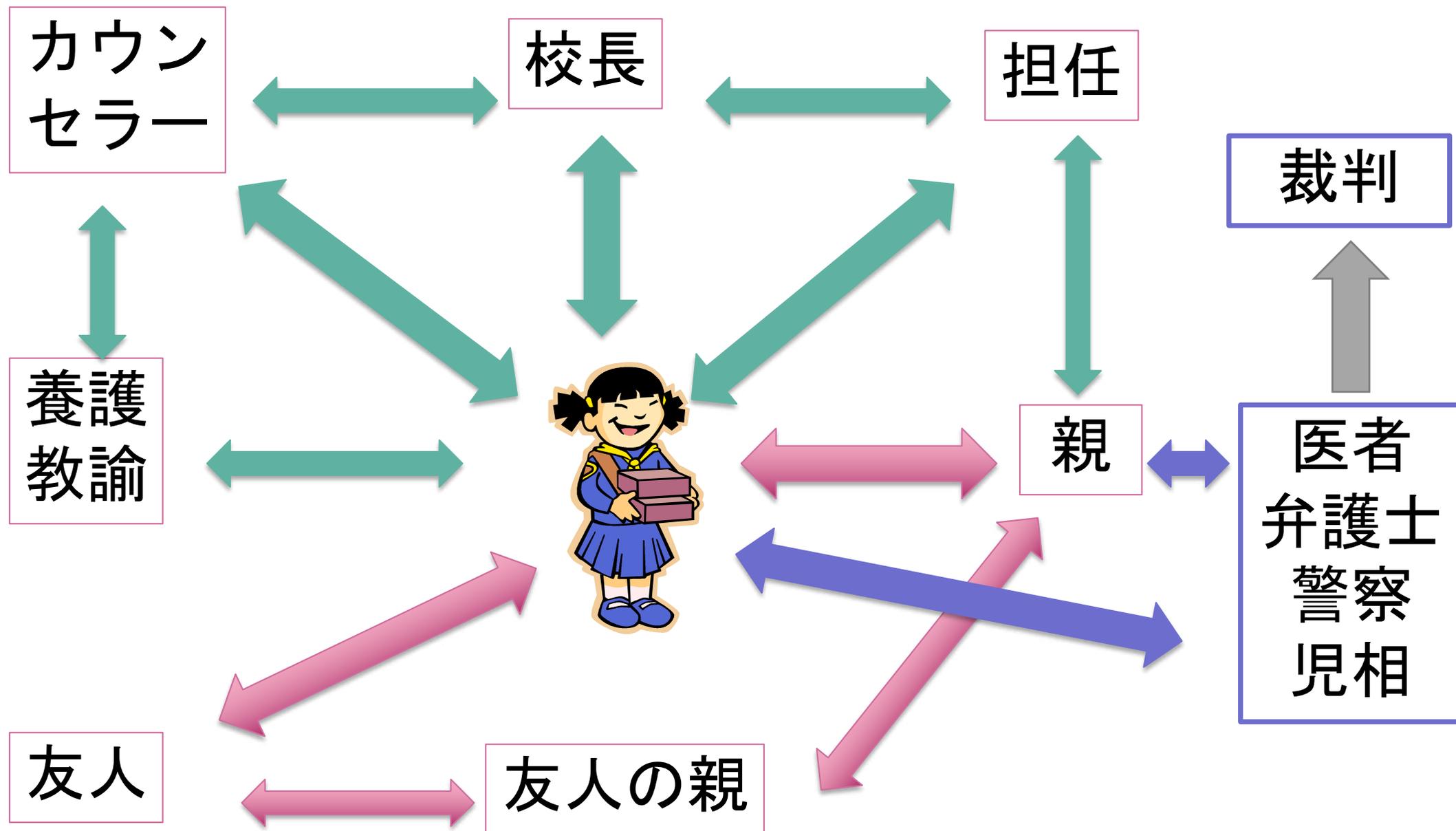
本資料をお使いの場合は出典を明示していただくと幸いです。



# 1. 事実調査の問題

- ① 面接の繰り返し
- ② 正確な記録の欠如
- ③ 仮説追求型の面接
- ④ 被暗示性
- ⑤ 精神的二次被害

# ①面接の繰り返し・②正確な記録の欠如



### ③ 仮説追求型の面接

親：××君に叩かれたことある？

子：・・・

親：〇〇さんから聞いたんだけど。怒らないからちゃんとお話しして。××君，叩くの？

子：・・・

親：××君叩くの？

子：（小さくて聞き取れない）が当たった。

親：どこ叩かれたの？

子：肩。

親：いつ××君が叩いたの。

子：・・・

親：お話ししてくれないと，たいへんなことになるから。もう一回聞くとよ。××君が叩いたのね。

子：（小さな声で）うん。

問題を導入

クローズド質問

繰り返し

圧力

言い換え

## ④被暗示性

- 実際にはなかったことが、あったかのように感じられてしまう傾向性。「虚記憶」「偽りの記憶」がつけられることもある。
- 認知発達の途上という問題。
- 社会対人的な関係性という問題。権威者（教師，親）の聞き取りで生じやすい。

## ⑤精神的二次被害

- 聴取の繰り返し、長期間の面接は精神的二次被害をもたらす。
- 最小限の回数で、負担なく聞き取り、客観的な記録をとる必要がある。

## 2. 司法面接の概要

- ① 自由報告
- ② 構造
- ③ 面接の留意点



# ①自由報告

- 面接者から情報を出さない：子どもの「言葉」で聞く。
- 子どもの言葉を解釈しない：子どもの「言葉」で聞く。
- コメント， 評価しない：特に出来事の内容は。
  - » ①誘いかけ：何があったか（最初から最後まで/全部）話してください
  - » ②時間の分割：Aの前， A～Bの間， Bの後にあったことを全部話してください
  - » ③手がかり質問：（さっき言ってた）Aについてもっと話してください
  - » ④それから質問：そして， それで， あとは

## ②構造

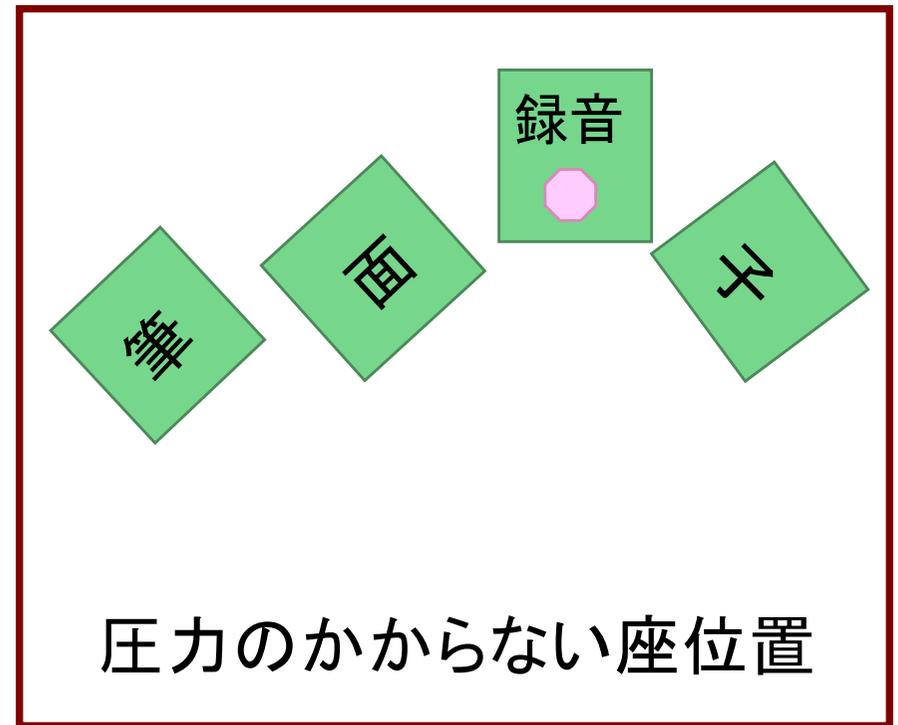
- 導入：挨拶・約束・ラポール形成・思い出して話す練習
- 自由報告
- 質問
  - オープン質問
  - WH質問
  - クローズド質問
  - 確認質問
- 終結：感謝・質問・希望

- ✓ 本当にあったことを話してください
- ✓ 質問の意味がわからなかったわからないと言ってください
- ✓ 知らないことは知らない、でいいですよ
- ✓ 私が間違っていたら教えてね
- ✓ どんなことでも全部話して

- ✓ 何があったか最初から最後まで全部話して
- ✓ AからBの間にあったこと話して
- ✓ Aのこと、もっと話して
- ✓ そして、それから

### ③面接の留意点

- 事実調査の目標は**情報収集**。指導やカウンセリングではない。
- 面接者・筆記役は子どもに**利害のない**、**面接の研修を受けた人**。
- できるだけ承諾をとり、**録音**する。
- **面接者は一対一**で子どもに面接。筆記役は口を挟まない。
- 終結前に面接者と筆記役は聞き取れているか**部屋の外で確認**。
- 時間は**年齢×5分**が目安。
- **情報収集に徹し**、面接後に、他の面接結果や客観的事実と照合し、**総合的に事実判断**を行う。



# 司法面接 基礎研修

- 講義
  - ≫ 客観的聴取の意義
  - ≫ 客観的聴取の概要
  - ≫ NICHDプロトコル
  - ≫ 補強証拠
  - ≫ 話さない子ども
  - ≫ 難しい質問
- 自由報告の練習
- DVDを見ての練習
- 面接の計画
- ロールプレイ
- 振り返り



<http://www.ritsumei.ac.jp/research/forensic/>

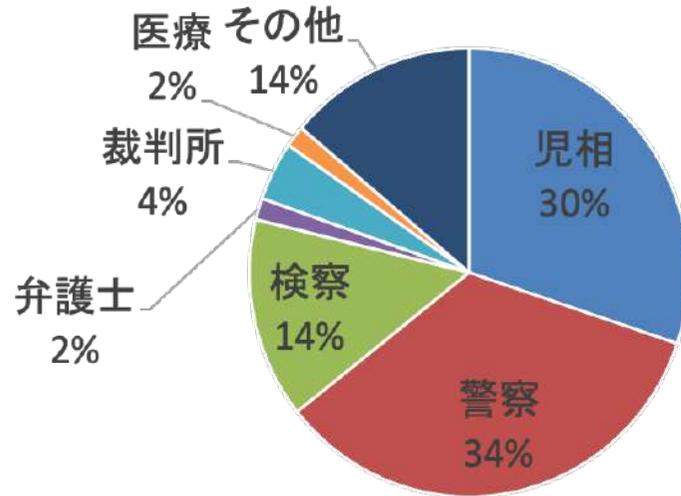


## 概ねのスケジュール

- 約60～90分に1回休憩をいれます。
- 休憩のタイミングや時間, 進行は多少前後するかもしれません。

■1日目	
開始	講義
	自由報告の体験
	NICHDの説明
	サポーターとバックスタッフ
	面接1: DVDを見て
	<昼休み>
	面接1の振り返り
	面接の流れと計画
	グループワーク: 面接の計画
	グループワークの振り返り
	面接演習2
終了	面接演習2の振り返り
■2日目	
開始	補助証拠
	面接演習3
	面接演習3の振り返り
	<昼休み>
	話したがない子ども
	性的な内容の聴取
	面接演習4
	面接演習4の振り返り
終了	質疑とアンケートへの回答

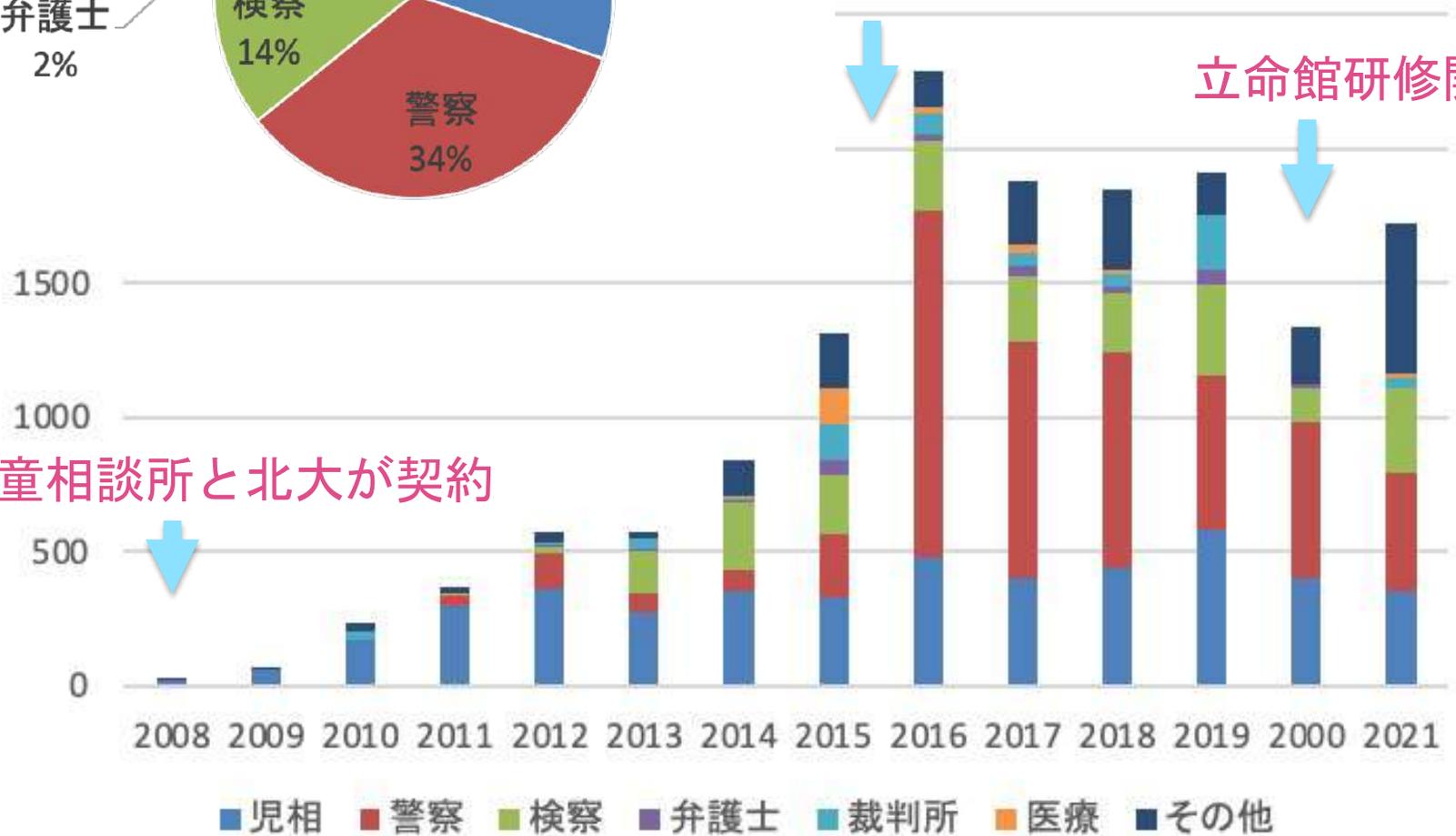
# 基礎研修(概数) 現在14973名



北海道児童相談所と北大が契約  
旅費給付

共同面接開始の通知

立命館研修開始

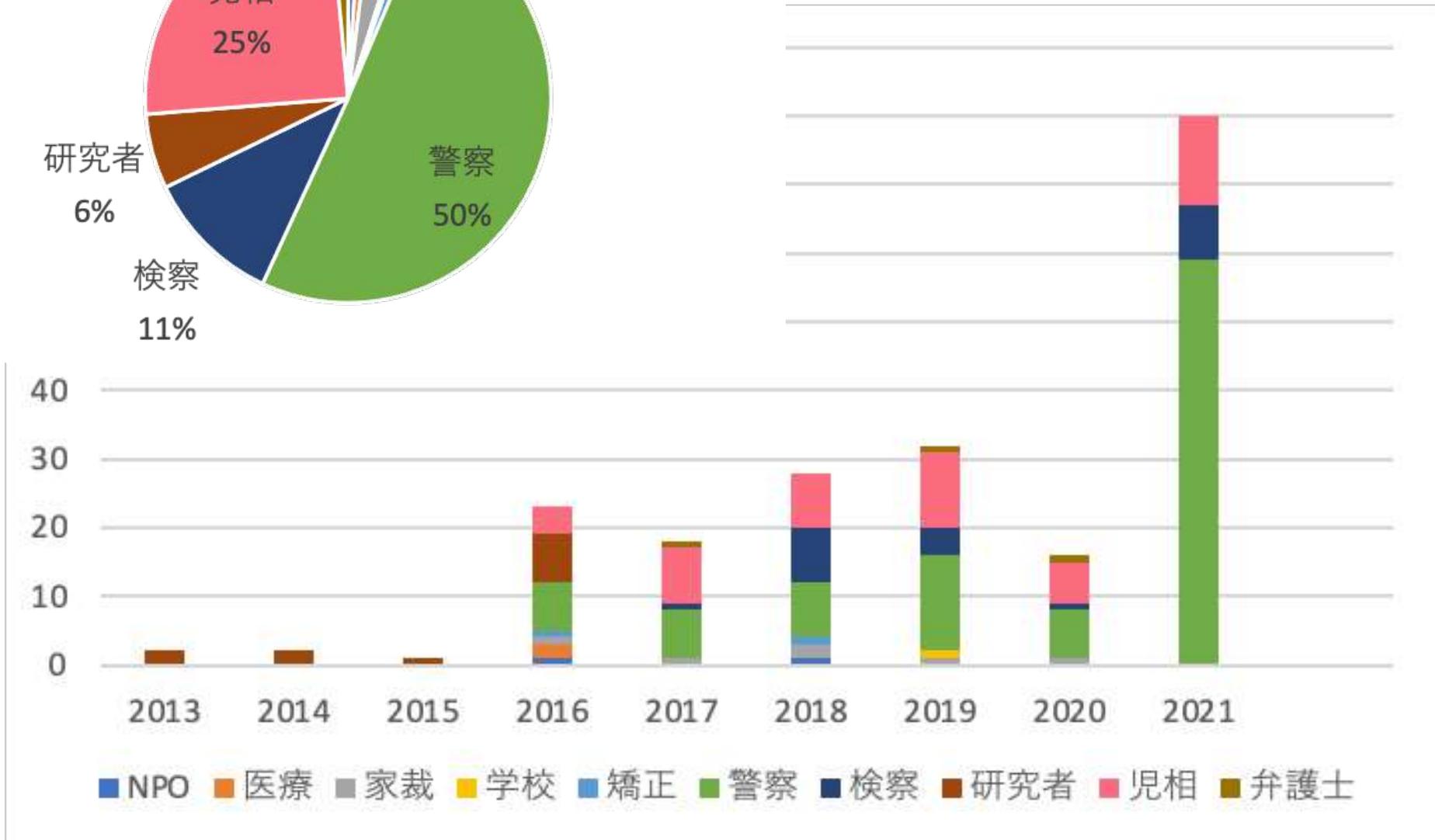
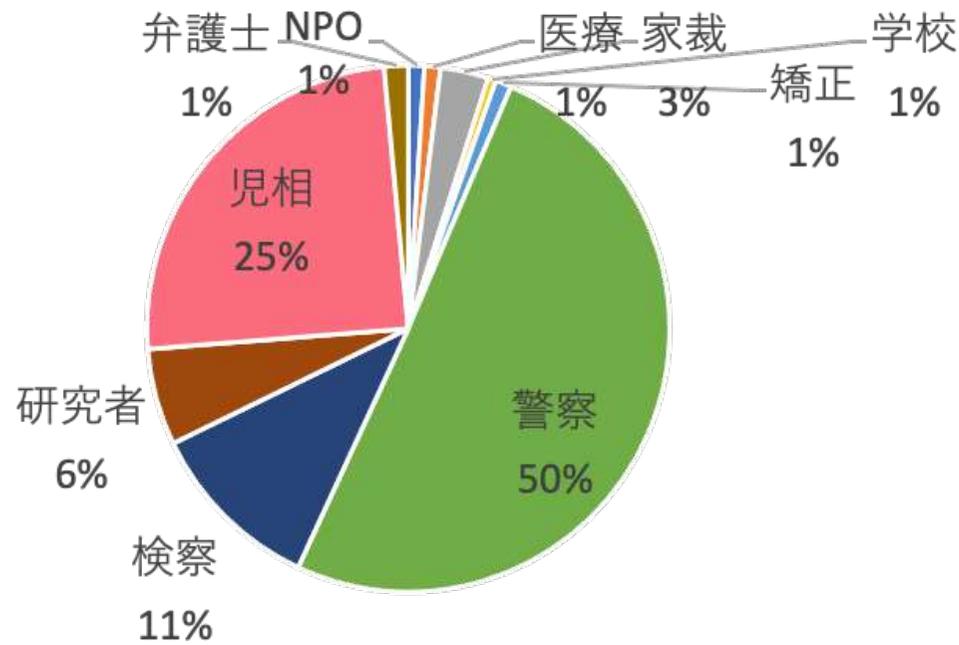


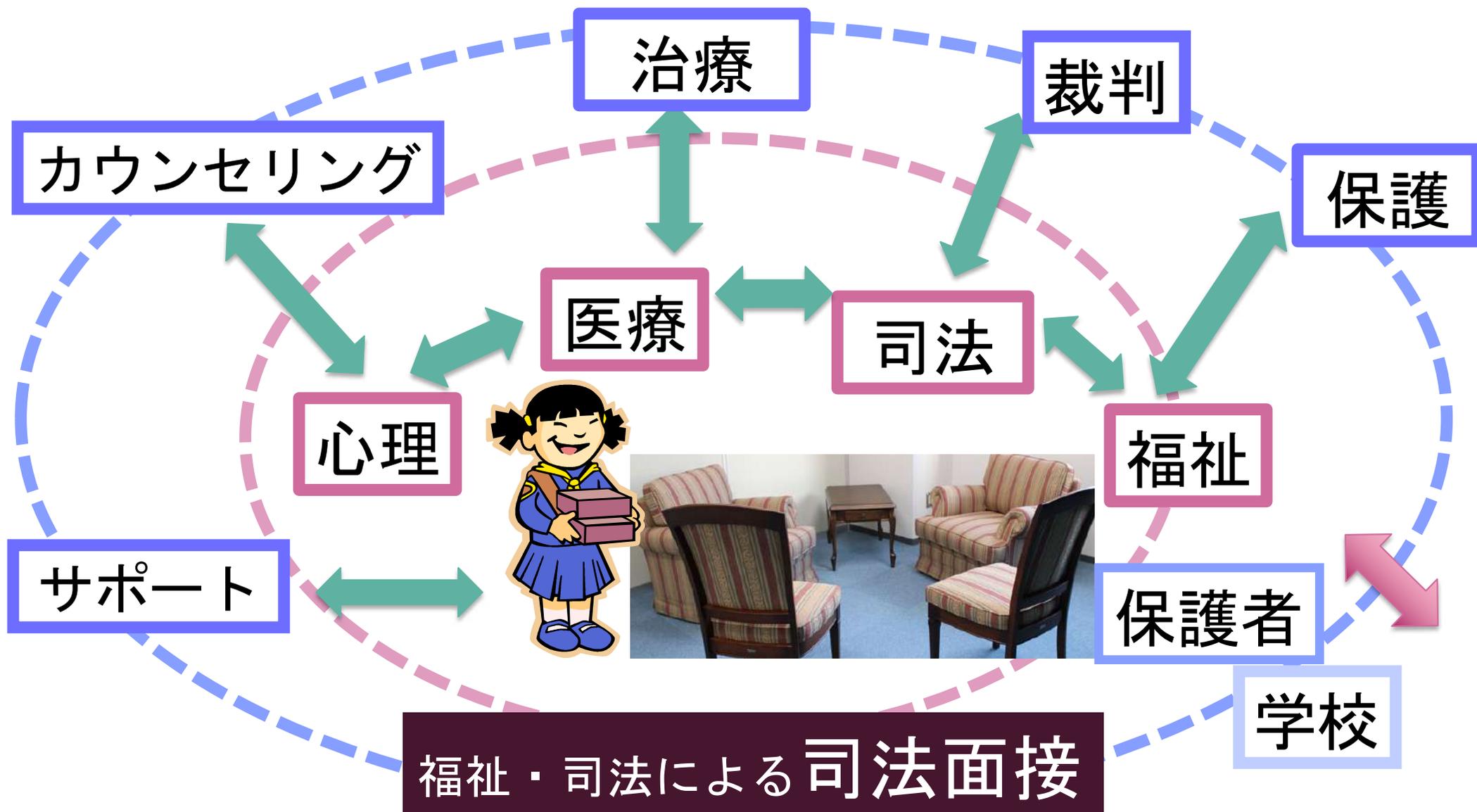
## 概ねのスケジュール

- 60-90分に1回休憩をいれます。
- 休憩のタイミングや時間, 進行は多少前後するかもしれませんが。

■1日目	
開始	1.自己紹介と参加の目的
	2.司法面接の現状:司法面接のその後-法律家言葉と英国での子どもの証人-
	3.研修の組み立て
	4.研修の計画と講義a ABCD
	5.研修の計画と講義b BCDA
	6.面接演習のポイント:面接とバックスタッフ演習
終了	7.司法面接支援室・レーナーの会のご案内
■2日目	
開始	8.事前課題の振り返り
	9.振り返り用の面接演習a CDAB
	10.振り返りのポイントa DABC
	11.振り返り用の面接演習bと振り返り ABCD,BCDA
	12.供述分析
終了	Q & A

# トレーナー研修 (概数) 202名





疑いがあれば、聞きすぎずに通告・通報

# 参考：司法面接に関する情報



## ● 司法面接支援室

<https://forensic-interviews.jp/training/>

- ▶ 北海道大学，立命館大学において，日本科学技術振興機構（JST），文部科学省科学研究費補助金新学術領域の支援を受けて実施したプロジェクトのHPです。

## ● 立命館大学司法面接研修

↑ NICHHDプロトコル，講義動画，ガイドラインもダウンロードできます。

<http://www.ritsumei.ac.jp/research/forensic/>

上記成果のもと，立命館大学事業として司法面接研修を提供しています。基礎研修，トレーナー研修を実施しています。

## 参考文献

### 内外教育より（2018年～2019年連載）

- 内外教育 第6673号 (1) (司法面接)
- 内外教育 第6676号 (2) (誘導)
- 内外教育 第6681号 (3) (被暗示性)
- 内外教育 第6685号 (4) (環境)
- 内外教育 第6687号 (5) (手続き)
- 内外教育 第6693号 (6) (約束事)
- 内外教育 第6695号 (7) (ラポール)
- 内外教育 第6700号 (8) (ブレイク)
- 内外教育 第6703号 (9) (ブレイク後)
- 内外教育 第6707号 (10) (外部情報との照合)
- 内外教育 第6711号 (11) (目撃者)
- 内外教育 第6713号 (12) (SE3R)
- 内外教育 第6720号 (13) (被疑少年)
- 内外教育 第6723号 (14) (被疑少年)
- 内外教育 第6726号 (15) (被疑少年)

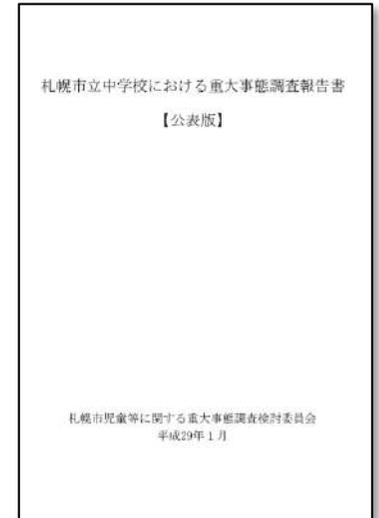
- 内外教育 第6731号 (16) (被疑少年)
- 内外教育 第6742号 (17) (締めくり)
- 内外教育 第6748号 (18) (重大事態調査)
- 内外教育 第6756号 (19) (障害)
- 内外教育 第6760号 (20) (虐待)

仲真紀子(2016).子どもへの司法面接:考え方・進め方とトレーニング. 有斐閣.

# 参考：学校での「重大事態」への対応

札幌市立中学校における重大事態調査報告書【公表版】平成29年1月  
(資料4, p.36-40に面接法ガイドラインあり)

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/sidou/jidouseito/huzokukikan/huzokukikan.html>



・・・面接には公共機関の個室を用いた。面接の方法としては、司法面接法(対象者からできるだけ正確な情報をできるだけ多く報告してもらうことを目指した面接方法)を用いた(英国内務省・保健省,2007;Lamb et al.,2007;仲,2014)。すなわち、主たる面接者と記録係を設け、会話はできるだけ1対1とすること、面接者は面接に入る前に面接の目的を告げ、ラポール(話しやすい関係性)を形成し、面接での約束事を告げ、出来事を思い出して話す練習をしてもらった上で、可能な限りオープン質問を用いて面接を行った。1度の面接の時間は1～2時間であった。全ての面接は、承諾のもと録音した。録音資料は書き起こし、調査資料とした。(p. 8)